

謹賀新年



コロナに気を付けて頑張ります。森元 明美

健康に気を付けます。植田 きらら

健康第一で頑張ります。栢原 真枝

懐の深い思いやりのあまの会社
 強りに邁進します。服部 雅章

コロナに感染しない様気を付けます。

北川 陽輔

いつも笑顔で元々よく。鳥居 和生

一致団結、力を合わせて頑張ります。熊代 由宏

常に持つ携帯電話 マスツカナ

南方 裕之

損して徳取れ

我々が良く使う言葉に『損して得取れ』と有りますが、昔は『損して徳取れ』だったそうです。

【得】 トク・える・うる

1. 求めて手に入れる。自分のものにする。
「得意・得点・得票・得度・取得・拾得・獲得・所得・生得(しょうとく)・既得権」
2. 理解して自分のものとする。なしうる。
「得心・得道・修得・習得・感得・説得・納得(なっとく)・体得・会得(えとく)・自得・独得」

【徳】 (徳)トク

1. 身についた品性。社会的に価値のある性質。善や正義にしたがう人格的能力。
「徳を仰ぐ」
2. 広く他に影響を及ぼす望ましい態度。のり。おしえる。めぐむ。
「好意を徳とする」(ありがたいと思う)

コロナ禍の世界で我々は考えて振る舞いをしなければならないと思います。2000年の歴史を持つ日本人はふんべつを持ち合わせています。パンデミックが収まった後、世界がどの方向に進もうが、日本人は世界中のお陰で存在し続けられるのです。その為にはジャパンファーストの選択肢はありえないのです。

中国から始まった新型コロナウイルスは瞬く間に世界中に伝播しました。中国共産党は発生源等のあらゆる情報を隠しています。本当に武漢で発生したのか、人的に作り出されたウイルスか、疑問だらけです。

発生源の特定等しなければいけない事は山の様に有りますが、未来志向『損して徳とれの精神』で日本人は生きていく以外に選択肢はないのです。

日本で新型コロナウイルスの伝播が始まったのは2020年2月でした。それから1年近くウイルスと戦ってきました。物凄い多くのデータを獲得できたと思いますが、日本人らしい(他人を批評しない生き方)振る舞いをしなければいけないと感じています。

そうでないと以前の様な、賑わいの有る日本を再現できないからです。インバウンドに頼り過ぎたと反省も必要ですが、反省だけでは生きていけません。素晴らしい日本にする事が我々の使命です。

地球上に人間が存在する限りウイルスとの戦いに終わりはないのです。小生はおよそ50年昔、宇宙人が地球を襲う映画を見ました。宇宙人が勝つストーリーでしたが最後にあっけなく宇宙人は滅びました。その理由は全く免役を持ち合わせていなかったからです。

地球は人間が生存し続ける許可を永遠にくれるとも思えません。真の意味の『損して徳取れは自然と出来る多くの免役を付ける事です。』が実現できていたら、我々は繁栄すると思います。

大阪は負けた

米材針葉樹の関西の超大手の業者さんがアラスカ材から 2020 年度に手を引きました。この事については色々な意見があると思いますが、最も考えないといけないのは下記だと思います。

- 1、二度と大阪にはアラスカ材の原木は入りません。しかし名古屋には入ります。【**いかなる理由が有っても名古屋に負けたのです。**】
- 2、アラスカ材原木が入らない事で他の影響も予測される。【**運送業者の廃業に繋がり運送業者にお願いする我々にとって二次的な負担が増すと予想されます。**】
- 3、大阪・関西と言う事の理解が大阪の材木業界全体の理解不足である。【**元々大阪は木材の直接の消費地ではなく、最終エンドユーザーが消費するだけであって木材等の集積場所です。**】
- 4、名古屋に負けたことの意味を忘れている。【**政治的な面言えば国に対する発言力の低下につながります。**】

どうしたら良かったのか。

1 1 月 1 日に大阪都構想が反対多数で否決されましたが、これは何を意味するのか。1970 年に大阪で万博が開催されました。当時大阪は東京とまではいかないが第二番目の町でした。それが何故か衰退したのです。共産党の知事、お笑いの知事、官僚上がりの知事等が正しい政策を実現できないから衰退したのです。

確かにこの 10 年近くおおさか維新の会が頑張っ過去の不良債権問題等を片付けて、過ごしやすい大阪を作ろうと頑張ってきたことは承知していますが、政治家に 100%お願いしても未来は決して拓けません。1970 年の万博が開催された当時の賑わいを取り戻そうでは有りませんか。その為到我々が出来る事は下記以外にないと思います。

*大阪の材木業界には組合は多く存在しています。しかし総論賛成、各論反対をずっと続けているのです。もういい加減、次のステージに移ろうでは有りませんか。

*方法論は 3 つです。1 つ目は大きな組織にする (M&A) 方式、2 つ目は廃業方式、もう 1 つはオンリーワン方式です。

東京にもない、名古屋にも存在しない、そんな材木屋が大阪府内で 3 つ程度出来れば、切磋琢磨して競争が始まります。その競争が新しい材木屋のビジネスモデルを構築すると考えています。

2021 年度服部商店の社長は元気です。従って廃業は有りません。次に、M&A したい会社は有りました。銀行に話をしましたが、全く進みませんでした。従ってオンリーワン方式を進めます。

*ディスクローズ *コンプライアンス *ガバナンスの強化を更に図った次世代のインターネット専門の材木屋を目指します。

この 20 年のインターネットの進化は想像を遥かに超えています。この進化に遅れないでついて行く事は当たり前です。5G の普及が齎す効能を見極めて服部商店に取り入れたいと考えています。

プラスして懐 (ふところ) の深い会社を目指します。この懐の意味は読者によって意味合いは大きく違うかと思ひます。是非想像してください。

新年あけましておめでとうございます。

お正月・お年玉イベント

期間：2021年1月4日～1月31日

お得意先様向けのキャンペーン

毎週先着にて、30,000円以上（木材代金のみ・消費税・諸経費を除いて）御買い上げの10名様に、アマゾンギフト券5,000円を差し上げます。

新規のお客様限定のキャンペーンを実施

50,000円（木材代金のみ・消費税・諸経費を除いて）以上お買い上げの全員に、アマゾンギフト券10,000円を差し上げます。

